

第②類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。

総合感冒薬
とをしや感冒剤

かぜは主としてウイルスの感染により上気道が炎症を起こします。そのため、のどの痛み、せき、鼻水、鼻づまり、悪寒・発熱、頭痛、関節の痛みなど多くの症状があらわれます。
とをしや感冒剤は、こうした熱や痛みなどに対して、すぐれた効果をあらわすエテンザミドとアセトアミノフェンを組み合わせ、鼻水やくしゃみをおさえるクロルフェニラミンマレイン酸塩を加え、せきをしずめるジヒドロコデインリン酸塩とdl-メチルエフェドリン塩酸塩を配合しました。さらに鎮咳去痰作用のある生薬のカンゾウとキキョウを配合した総合かぜ薬です。かぜの諸症状にすぐれた効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)
1. 次の人は服用しないでください
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
(3) 12才未満の小児。
 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等
(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります。)
 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
 5. 服用前後は飲酒しないでください
 6. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザににかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15才未満）。
(4) 高齢者。
(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6) 次の症状のある人。
 高熱、排尿困難
(7) 次の診断を受けた人。
 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック （アナフィラキシー）	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 （スティーブンス・ジョンソン症候群）、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。

（裏面につづく）

間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなるらない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

【用法・用量】

次の量を食後なるべく30分以内に水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1 回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
12才以上15才未満	2／3包	
12才未満	服用しないこと	

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

3包(4.5g)中に次の成分を含有しています。

成 分	含 量	作 用
アセトアミノフェン	360mg	熱を下げ、痛みをやわらげ、炎症をしずめます。
エテンザミド	900mg	
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	かぜのアレルギー症状（鼻水・くしゃみ）をおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	
グアヤコールスルホン酸カリウム	250mg	のどにからむたんをやわらかくし、出やすくします。
無水カフェイン	75mg	頭痛をしずめます。
カンゾウエキス (カンゾウとして600mg)	120mg	炎症をしずめます。
キキョウエキス (キキョウとして1200mg)	266.7mg	のどに作用し、たんを切れやすくします。

添加物として、ステアリン酸 Mg、乳糖水和物を含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4)本剤は吸湿しやすいので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく1日以内に服用してください。（開封状態で置いておくと顆粒が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。）
- (5)本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがあります。効能・効果には変わりありません。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお願いいたします。
ジェービーエス製薬 お客様相談室
電 話 045-593-2136
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問い合わせ先
（独）医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元 **ジェービーエス製薬株式会社**
栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1